Vanguard®

交付運用報告書 ｜ 作成対象期間第54期（2023年10月1日～2024年9月30日）

バンガード®・ウェルズリー・インカム・ファンド

Vanguard Wellesley Income Fund

米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託
米国デラウェア籍法定トラスト　インベスター受益証券

第54期末	
1口当り純資産価格	26.40米ドル
純資産総額	9,009百万米ドル
第54期	
トータルリターン	17.29%
1口当り分配金額	1.261米ドル

（注1）トータルリターンは、表示通貨（米ドル）建ての純資産価格に基づき計算されております。
（注2）1口当り分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。

ファンドの運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

代行協会員

Teneo Partners株式会社

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、バンガード・ウェルズリー・インカム・ファンド（以下「ファンド」といいます。）は、このたび、第54期の決算を行いました。

ファンドの投資目的は、適正な長期的投資元本の価値の上昇とともに長期的収益の増加および高水準かつ維持可能な水準の当期収益を提供することです。ファンドは、その資産の約60パーセントから65パーセントを投資顧問会社が適度な水準の経常利益を生み出すと考える固定利付証券（投資適格の社債、米国財務省、および政府機関債を含みます。）およびモーゲージ担保証券に投資します。ファンド資産の残り35パーセントから40パーセントは平均的配当水準を上回る配当実績があるか配当の増大が期待できる会社の普通株式に投資されます。

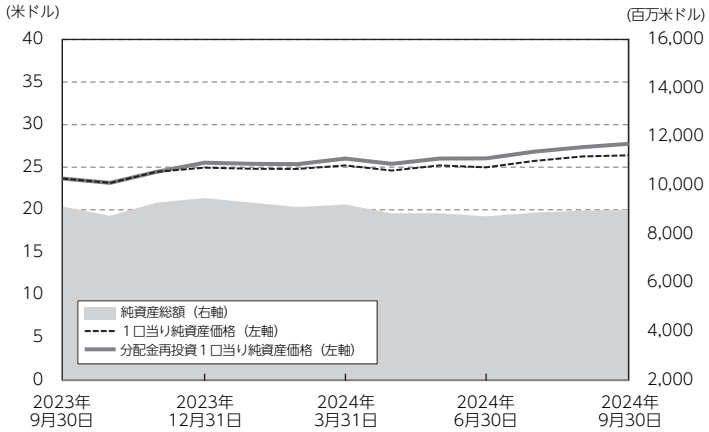
当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

その他記載事項
運用報告書（全体版）は代行協会員のウェブサイト（http://www.teneopartners.co.jp/vanguardmfunds.html）の投資信託情報ページにて電磁的方法により提供しております。

≪運用経過≫

【当期の１口当り純資産価格等の推移について】



第53期末の１口当り純資産価格：	23.66米ドル
第54期末の１口当り純資産価格：	26.40米ドル（分配金額1.261米ドル）
トータルリターン：	17.29%

■１口当り純資産価格の主な変動要因

３頁「投資環境およびポートフォリオについて」をご参照下さい。

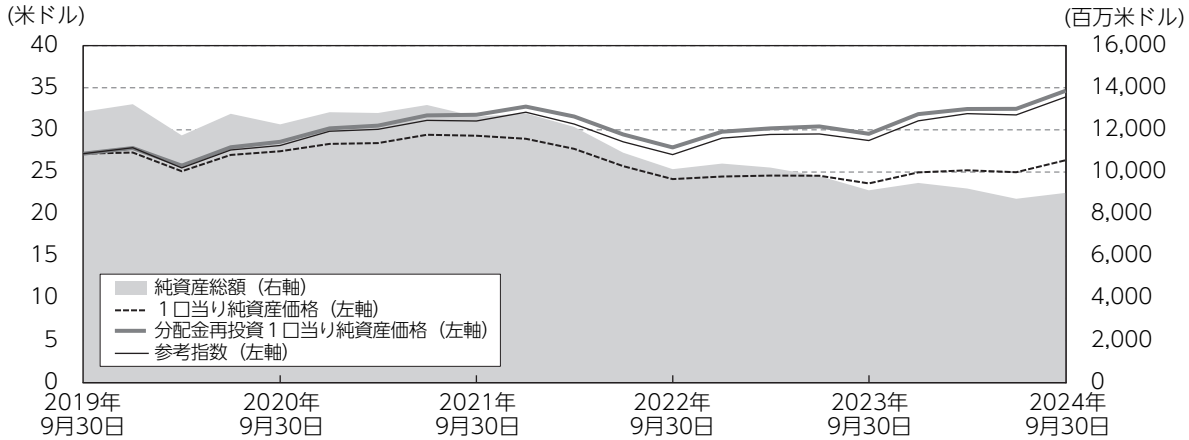
（注１）分配金再投資１口当り純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
（注２）分配金再投資１口当り純資産価格は、第53期末の１口当り純資産価格を起点として指数化しています。
（注３）ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注４）ファンドにベンチマークは設定されていません。

【費用の明細】

投資者が投資額に応じて毎年負担する費用			
経費	2024年９月30日現在、インベスター受益証券に対する経費率（ファンドの合計年間運営費用の平均純資産額における割合）は0.23%でした。経費率には、管理費用およびその他の費用を含みますが、投資有価証券の売買にかかる取引費用は含まれません。		
	手数料等	料率	対価とする役務の内容
	管理費用	0.22%	人事、オフィススペースおよび設備の提供等の管理的性格の業務および事業運営にかかる業務
	その他の費用	0.01%	ファンドが負担したその他の費用金額

（注１）上記の手数料および費用等の合計額およびその上限額ならびにこれらの計算方法については、ファンドの運用状況や投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
（注２）各報酬については、英文目論見書に記載されている料率を記しています。「その他の費用」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。

【最近５年間の１口当り純資産価格等の推移について】



	第49期末 2019年 ９月30日	第50期末 2020年 ９月30日	第51期末 2021年 ９月30日	第52期末 2022年 ９月30日	第53期末 2023年 ９月30日	第54期末 2024年 ９月30日
１口当り純資産価格　(米ドル)	27.18	27.46	29.31	24.16	23.66	26.40
１口当り分配金額　(米ドル)	1.840	1.071	1.180	1.780	1.927	1.261
トータルリターン　(%)	10.54	5.19	11.22	−12.18	5.79	17.29
参考指数のトータルリターン　(%)	9.92	3.54	10.32	−12.84	6.16	18.07
純資産総額　(百万米ドル)	12,864	12,260	12,629	10,138	9,135	9,009

（注１）分配金再投資１口当り純資産価格およびファンドの参考指数は、第49期末の１口当り純資産価格を起点として指数化しています。
（注２）ファンドの参考指数は、ウェルズリー・インカム・コンポジット・インデックスです。ウェルズリー・インカム・コンポジット・インデックスは、債券部分が65%、株式部分が35%の加重指数です。債券部分の参考指数はブルームバーグ米国クレジットＡ格インデックス、株式部分の参考指数はFTSEハイディビデンド・イールド・インデックスです。

【投資環境およびポートフォリオについて】

2024年９月30日に終了した会計年度のファンドのリターンは、ベンチマークに届きませんでした。

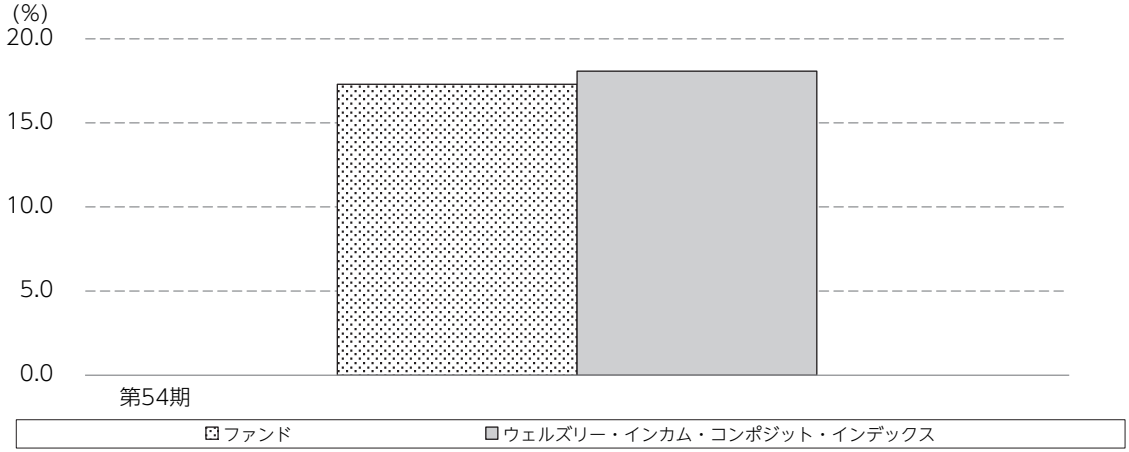
当期の米国の経済成長率（対前年比）は３％前後で推移し、景気後退懸念が後退しました。米連邦準備制度理事会が2020年初め以来の利下げを行い、消費者物価指数（対前年比）が約2.5％に低下しました。ブルームバーグ米国総合投資適格債券インデックスのリターンは約11.6％でした。米国株式のリターンは、月次ベースでマイナスの月もありましたが、通年では急騰しました。

ファンドの債券ポートフォリオでは、信用リスクに対する投資配分をアンダーウエイトとしたことが、リターンを低下させた最大の敗因でした。保険および公営電力会社を中心に、企業が発行する債券の銘柄選択が相対リターンを押し上げました。

ファンドの株式ポートフォリオでは、ごく少数のセクターの銘柄選択が好調で、生活必需品および金融の銘柄選択による効果が平均以下だったことや、金融の投資配分のアンダーウエイトおよびヘルスケアの投資配分のオーバーウエイトによるマイナス分を取り戻しました。

【参考指数との差異について】

以下のグラフは、ファンドと参考指数のトータルリターンの対比です。



【分配金について】

当期（2023年10月１日～2024年９月30日）の１口当り分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む１口当り純資産価格の変動額」は、当該分配落日における１口当り分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	１口当り純資産価格	１口当り分配金額 （対１口当り純資産価格比率（注1））	分配金を含む１口当り 純資産価格の変動額（注2）
2023/12/18	24.73	0.574 （2.27%）	1.07
2024/3/15	24.78	0.210 （0.84%）	0.26
2024/6/21	25.11	0.248 （0.98%）	0.58
2024/9/20	26.35	0.229 （0.86%）	1.47

（注１）「対１口当り純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。
対１口当り純資産価格比率（%）＝100×ａ／ｂ
ａ＝当該分配落日における１口当り分配金額
ｂ＝当該分配落日における１口当り純資産価格＋当該分配落日における１口当り分配金額
以下同じです。
（注２）「分配金を含む１口当り純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。
分配金を含む１口当り純資産価格の変動額＝ｂ－ｃ
ｂ＝当該分配落日における１口当り純資産価格＋当該分配落日における１口当り分配金額
ｃ＝当該分配落日の直前の分配落日における１口当り純資産価格
以下同じです。
（注３）2023年12月18日の直前の分配落日（2023年９月15日）における１口当り純資産価格は、24.23米ドルでした。

≪今後の運用方針≫

ファンドは、適正な長期的元本の価値の上昇とともに長期的収益の増加および高水準かつ維持可能な水準の当期収益を提供することを目的とします。

≪お知らせ≫

該当事項はありません。

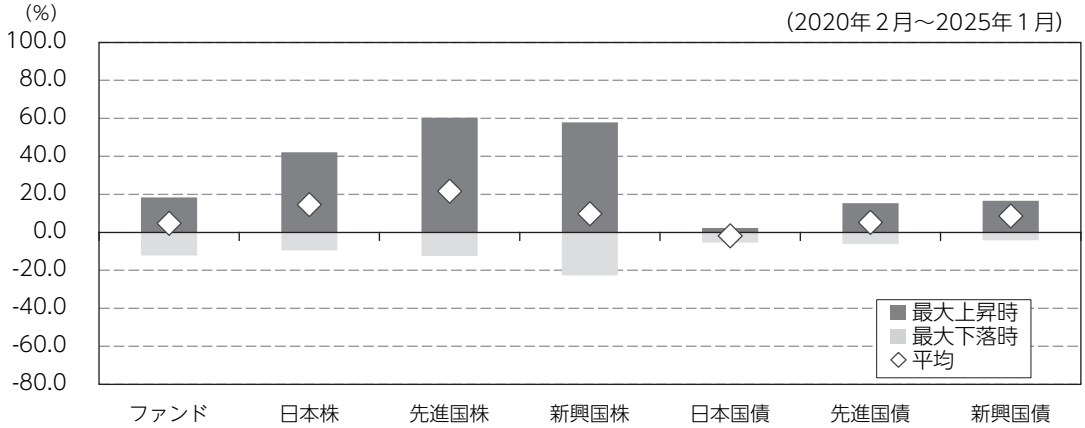
≪ファンドの概要≫

ファンド形態	米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託 米国デラウェア籍法定トラスト
信託期間	無期限
繰上償還（解散）	ファンドの受益者への60日前の事前の書面による通知によって受託者会はいつでもファンドを終了させることができます。
運用方針	ファンドは、適正な長期的投資元本の価値の上昇とともに長期的収益の増加および高水準かつ維持可能な水準の当期収益を提供することを目指して運用を行います。
主要投資対象	下記「ファンドの運用方法」をご参照下さい。
ファンドの運用方法	その資産の約60パーセントから65パーセントを投資顧問会社が適度な水準の経常利益を生み出すと考える固定利付証券（投資適格の社債、米国財務省、および政府機関債を含みます。）およびモーゲージ担保証券に投資します。ファンド資産の残り35パーセントから40パーセントは平均的配当水準を上回る配当実績があるか配当の増大が期待できる会社の普通株式に投資されます。
主な投資制限	ファンドは、以下の基本的投資方針に従わなくてはなりません。基本的投資方針はファンド証券の過半数にあたる受益者の承諾がなければ、いかなる方法によっても変更することはできません。 借入れ 　ファンドは、1940年投資会社法（1940年法）またはその他の準拠法、その規則、もしくは米国証券取引委員会（SEC）またはファンドに対する権限を有するその他の規制当局が認める範囲内でのみ、借り入れを行うことができます。 商品 　ファンドは、1940年法またはその他の準拠法、その規則、もしくはSECまたはファンドに対する権限を有するその他の規制当局が認める範囲内でのみ、商品に投資することができます。 分散 　総資産の75％について、ファンドは（1）単一発行体の発行済議決権付証券の10％以上を購入し、または（2）その結果、ファンドの総資産の５％以上が当該証券の発行体に投資されることとなるような場合に証券を購入することはできません。本制限は米国政府またはその機関、または下部機構の債務には適用されません。 産業への集中投資 　ファンドは、同じ部門または同じ産業グループで主要な事業活動を行う発行者の証券に集中して投資をしてはなりません。 貸付 　ファンドは、1940年法またはその他の準拠法、その規則、もしくはSECまたはファンドに対する権限を有するその他の規制当局が認める範囲内でのみ、他者への貸付を行うことができます。

主な投資制限	不動産 　ファンドは、証券またはその他の証書を保有した結果として取得した場合を除き、不動産に直接投資をしてはなりません。本制限は、ファンドが（1）不動産の投資、取引を行うか、または不動産取引に従事する企業により発行されるか、もしくは（2）不動産またはその利益により担保または保証される証券またはその他の証書への投資を妨げるものではありません。 優先返済証券 　ファンドは、1940年法またはその他の準拠法、その規則、もしくはSECまたはファンドに対する権限を有するその他の規制当局が認めた場合を除き、優先返済証券へ投資をしてはなりません。 引受 　ファンドが1933年証券法に規定される証券の販売に関する引受会社とみなされる場合を除き、ファンドは他の発行者の証券の引受会社としての業務を行うことはできません。
分配方針	ファンドは、受益者に対して、全ての純所得（利息、配当から費用を控除した額）を、保有する資産の売却によって実現した短期または長期の純キャピタル・ゲイン同様分配します。所得の分配は通常３月、６月、９月および12月の四半期毎に行われます。キャピタル・ゲインの分配（もしあれば）は、通常年に一度、12月に行われます。さらに、ファンドは、随時、追加的な分配を年度の一定時点で行うことがあります。 日本の投資者は所得またはキャピタル・ゲインの分配を現金で受領します。 上記は、将来の分配金の支払およびその金額について保証するものではありません。

（参考情報）

■ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



■ファンドと他の代表的な資産クラスの平均騰落率、年間最大騰落率及び最小騰落率（%）

	ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均リターン	4.8	14.7	21.7	9.9	−1.8	5.3	8.7
最　大　値	18.4	42.1	60.3	57.9	2.3	15.3	16.6
最　小　値	−12.2	−9.5	−12.5	−22.7	−5.4	−6.1	−4.2

＊ 2020年２月～2025年１月の５年間における年間騰落率（各月末時点）の平均・最大・最小を、当該ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

＊ 各資産クラスの指数
日本株……TOPIX（配当込み）
先進国株……FTSE先進国株価指数（除く日本、円ベース）
新興国株……S&P新興国総合指数
日本国債……ブルームバーグE1年超日本国債指数
先進国債……FTSE世界国債指数（除く日本、円ベース）
新興国債……FTSE新興国市場国債指数（円ベース）
※S&P新興国総合指数は、Bloomberg L.P.で円換算しています。

TOPIX（東証株価指数）の指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。FTSE先進国株価指数（除く日本、円ベース）、FTSE世界国債指数（除く日本、円ベース）およびFTSE新興国市場国債指数（円ベース）に関するすべての権利は、London Stock Exchange Group plcまたはそのいずれかのグループ企業に帰属します。各指数は、FTSE International Limited、FTSE Fixed Income LLCまたはそれらの関連会社等によって計算されています。London Stock Exchange Group plcおよびそのグループ企業は、指数の使用、依存または誤謬から生じるいかなる負債について、何人に対しても一切の責任を負いません。

（注１）分配金再投資受益証券１口当り純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したものです。
（注２）ファンドの年間騰落率（各月末時点）は、各月末とその１年前における分配金再投資受益証券１口当り純資産価格を対比して、その騰落率を算出したものです（月末が営業日でない場合は直前の営業日を月末とみなします。）。
（注３）ファンドの年間騰落率は、表示通貨建てで計算され、円貨に為替換算されておりません。したがって、円貨に為替換算した場合、上記とは異なる騰落率となります。
（注４）各代表的な資産クラスの年間騰落率（各月末時点）は、各月末とその１年前における下記の指数の値を対比して、その騰落率を算出したものです（月末が休日の場合は直前の営業日を月末とみなします。）。
（注５）ファンドと他の代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較は、上記の５年間の各月末時点における年間騰落率を用いて、それらの平均・最大・最小をグラフにして比較したものです。
（注６）ファンドの分配金再投資受益証券１口当り純資産価格および年間騰落率は、実際の１口当り純資産価格およびそれに基づいて計算した年間騰落率やトータルリターンとは異なる場合があります。
（注７）ファンドは、代表的な資産クラスの全てに投資するものではありません。

≪ファンドデータ≫

【ファンドの組入資産の内容】（第54期末現在）

●組入上位資産

債券　（組入銘柄数：1,390銘柄）

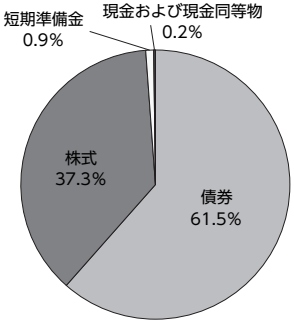
	組入比率
US TREASURY NOTE/BOND	0.68%
US TREASURY NOTE/BOND	0.65%
US TREASURY NOTE/BOND	0.64%
US TREASURY NOTE/BOND	0.48%
US TREASURY NOTE/BOND	0.48%
US TREASURY NOTE/BOND	0.48%
US TREASURY NOTE/BOND	0.45%
US TREASURY NOTE/BOND	0.44%
US TREASURY NOTE/BOND	0.41%
US TREASURY NOTE/BOND	0.40%

株式　（組入銘柄数：72銘柄）

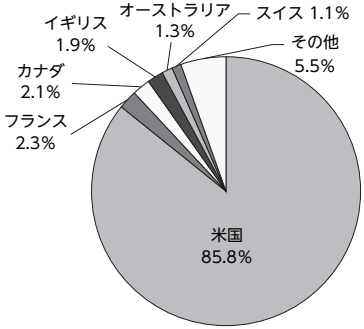
	組入比率
JPMORGAN CHASE & CO	1.58%
BROADCOM INC	1.25%
MERCK & CO INC	1.19%
CONOCOPHILLIPS	1.18%
JOHNSON & JOHNSON	1.12%
PFIZER INC	1.04%
GILEAD SCIENCES INC	0.90%
CISCO SYSTEMS INC	0.86%
CROWN CASTLE INC	0.69%
SEMPRA	0.66%

（注）組入比率はファンド（アドミラル受益証券およびインベスター受益証券）の純資産総額に対する各組入資産の評価額の割合です。

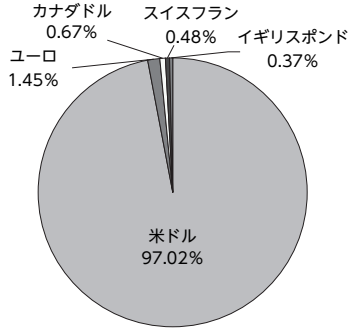
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



（注１）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。
（注２）ファンド（アドミラル受益証券およびインベスター受益証券）の資産を表示しています。

【純資産等】

項　　目	第54期末
純資産総額	9,009百万米ドル
発行済口数	341,245千口 (341,479口)
１口当り純資産価格	26.40米ドル

第54期中		
販売口数	買戻口数	発行済口数
47,577千口 (0口)	92,445千口 (19,683千口)	341,245千口 (341,479口)

（注）（　）の数は、本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。